

たんぽぽコ～ナ～



12月の貸し出しは
クリスマス絵本が仲間入りします。
ご家族のみなさんでお楽しみください。



「まどから☆おくりもの」



五味太郎

今日はクリスマス。サンタクロースは、窓からちょこっと見える姿をみて、贈り物を選んで配っていきます。穴あきになった窓から見たのは…？。ページをめくると、「あれれ??」子ども達の様々な反応が楽しい!!サンタクロースの早とちりに「次は誰かな？」とワクワクするしかけ絵本です。

「サンタクロースってほんとにいるの？」



長尾 玲子さく

「サンタクロースってほんとにいるの？」子どもの素朴な疑問を「親子の会話」の中でいねいに答えてくれます。自然な答えに、読み終えた後は、子どもだけでなく大人もきっと「サンタさんは絶対いる！」そんな気になってしまう素敵な絵本です。信じることの大切さや心の豊かさも感じられ、今年もたくさんの親子に読んでもらいたい一冊です。

「にんじゃサンタ」



丸山 誠司

“忍者のサンタ”と、ユニークな容姿のサンタが絵本の表紙。サンタクロースに見えるかはちょっぴり謎ですが、揃って修行を頑張ります。クリスマスイブに、ハンドベルが聞こえたら着替えて集合！プレゼントは子ども達に見つからないように、ひたひたひた…とひたすら走り、ひたすらとんで、投げて、隠れて、修業の成果がみられるかな?!



「もうすぐおしょうがつ」

西村 繁男

ひろくんとゆうちゃん家族が祖父母宅でお正月を迎えるお話です。お正月準備に、障子貼りやもちつき、市場へ買い出しと、現在ではあまり見られなくなった光景は、子ども達には新鮮に映るかもしれません。何かとせわしない年末ですが、日本人が大切に守ってきた慣習や家族団らんの温もりにふれて、新しい年を迎えるのがますます楽しみになりそうです。